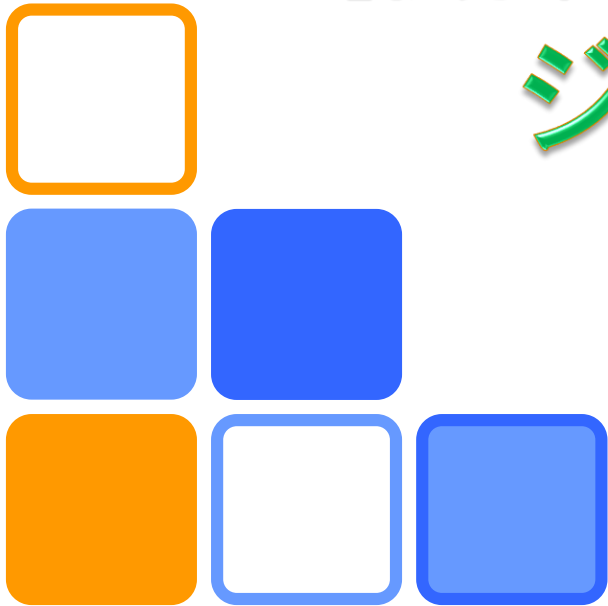


働く大人になるために 学生のうちから出来ること

【就労準備型 放課後等デイサービス】

ジョブ・スクール





【就労準備型】ってなあに??

- 子どもたちの居場所の確保のみにとどまらず、将来、就労を考えている学生を対象に、就労に必要なスキルを身に着けるための訓練を中心としています。
- 法人内のジョブウェル(就労移行支援事業所)ジョブスタイル・ジョブクルー(就労継続支援B型事業所)とも連携して、就労に向けた取り組みを実施しています。

在学中から、卒業後の地域生活や就労を見据えた取り組み



ジョブ・スクールの紹介

□ 事業種類

就労準備型 放課後等デイサービス

□ 定員

10名、1日の受入れ上限人数15名

□ 対象者

- ・障害のある中学・高校生で将来の
就労(B型事業所等含む)を考えている方
- ・卒業後の『可能性や見通しを広げたい』方

□ サービス提供時間

放課後：14時～17:45時

土曜・長期休暇9時～15時



ジョブ・スクールの紹介

□ サービス内容

・平日：就労トレーニング

【 実際の就労に向けたワークサンプル(作業トレーニング)
パソコンスキル、ipad学習、SST、ドローン
卓球、UNO、カード・ボードゲームなど

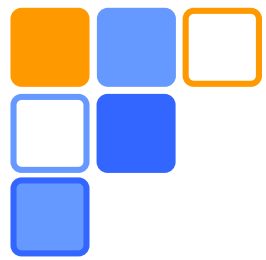
・土曜日、長期休暇などはその他の活動もあり

【 ビジネスマナー、SST(ソーシャルスキルトレーニング)
職業体験、企業見学
休日の過ごし方(スポーツ・お出かけ・買物、クッキングなど)

□ 送迎

対象地域：瀬戸市・尾張旭市

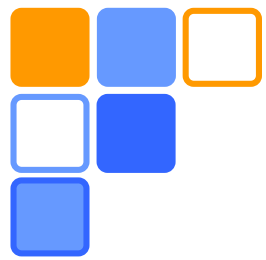
(将来の就労を見越して自力通所の方もいます。)



活動時間 ①

□ 平日

時間	活動内容
～16:30	登所・フリータイム
16:30～17:15	就労トレーニング
17:15～17:30	日誌の記入・職員との振返り
17:30～17:45	片付け・掃除・帰りの準備
17:45～	帰宅



活動時間 ②

□ 土曜日・長期休暇

時間	活動内容
～9:00	登所
9:00～12:00	就労トレーニング・企業見学・軽スポーツ・外出など
12:00～13:00	昼食
13:00～13:30	日誌の記入・職員との振返り
13:30～15:00	片付け・掃除・帰りの準備
15:00～	帰宅

働くために身に着けたいこと

ワークスキル
(仕事)



ライフスキル
(生活)

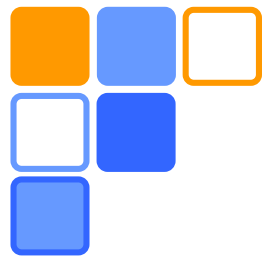


就職
+
続ける

- ・きまったじかん、やくそくを守る
- ・せきにんをもって働く
- ・なかまと協力できる
- ・しじにしたがうことができる
- ・きほん作業が、正確にできる
(組立て・数え・封入など)
- ・ほうこく・れんらく・そうだんができる

- ・あいさつができる。
- ・生活のリズムをつくる
(決まったじかんに行動する)
- ・身だしなみができている。
- ・休日をきもちよくすごす
(楽しみがある、疲れをとる)
- ・社会のルール・マナーを守る
(人にめいわくをかけない)
- ・困ったときは、そうだんできる。

ジョブ・スクールでは「働く」ということをテーマ
に取り組んでいます。



具体的な活動内容

□施設内での作業訓練

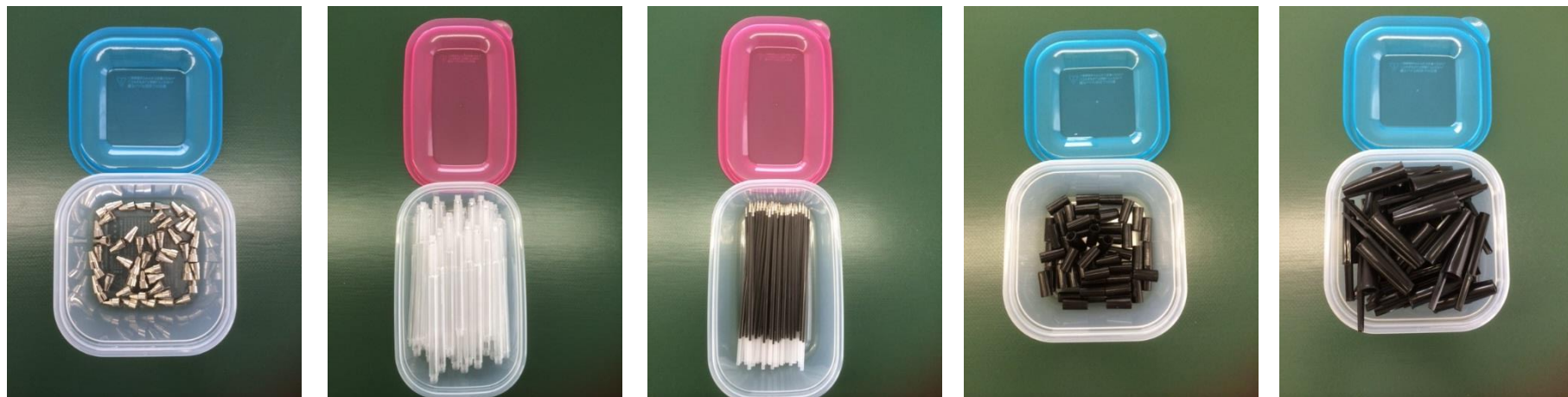
(組立、仕分け、検品、計量、梱包等の作業訓練)

※パソコン訓練(基本操作～応用編)

※ipad学習(基本操作、アプリ学習等)

※ドローン(基本操作～)

ボールペン組み立て(作業の一例)



細かい作業への
対応

不良発見

継続性

作業スピード

正確性

体力向上
(立位)

作業の一例です。全ての作業に共通するような課題(報告・相談・作業態度)はもちろんのこと、各作業に課題を持って取り組んでいます。

値札仕分け(作業の一例)



120

¥9,800	25?
¥9,900	25
¥13,800	15
¥19,800	10
¥19,900	10
¥26,800	15
¥29,800	10
¥29,900	10

各箱

分類の力

正確性

数える力

照合の力

手先の器用さ

作業スピード

実際の企業での職務内容をワークサンプルとして取り入れています。



その他活動内容

□ SST (ソーシャルスキルトレーニング)

- ・社会生活や人間関係に必要なスキルを学習していきます。

□ 企業見学

- ・実際の企業での見学と実習を行いました。

□ 休日企画の活動

- ・おでかけ(手帳・社会資源の活用)、調理実習、スポーツ、体験、映画鑑賞、工作 等…。



ジョブ・スクールで目指すもの

□ 将来、働きながら地域で豊かに暮らすために必要なことを、「今から」サポートしていく。

① 将来（3年後、10年後、40年後）を想像しながら、長期的な展望に立った支援をする。

② 様々な体験を積み重ねてもらおう。
（人との関わり、社会資源、成功体験、失敗体験）

③ 子どもが成長できる環境作りをする。

④ 子どもたちを取り囲む環境（関係者）と連携する。
（家族、学校、行政、福祉、医療）



家庭でも身につけておきたいこと

- あいさつ
- 規則正しい生活・休日の過ごし方
- 整容
- 家庭での本人の役割(お手伝いなど)
- 掃除
- 食事やトイレのマナー
- 将来に対する想像・会話
- 子どものことを共に考えられる人・資源を見つける。



ありがとうございました。

『見学・体験』希望の方は
お問い合わせ下さい。

ジョブグループ

『就労準備型』放課後等デイサービス

ジョブ・スクール

TEL:0561-76-5742

ホームページ:『ジョブ・スクール』で検索！

